

2024年2月9日

各位

会社名 東京センチュリー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 馬場高一  
(コード番号 8439 東証プライム市場)  
問合せ先 広報IR部長 河井健吾  
(TEL03-5209-6710)

### 劣後特約付国内無担保社債の期限前償還に関するお知らせ

当社は、2023年11月2日の取締役会において、2019年4月22日に発行いたしました劣後特約付国内無担保社債（以下、本社債）について、全額期限前償還することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 期限前償還の背景

当社では、株式の希薄化やROEの低下を回避しつつ財務基盤の強化を図り、将来的な成長事業への投資や財務戦略の柔軟性を高めることを目的として、本社債を発行いたしました。

今般、2024年4月22日に初回任意償還日を迎えるにあたり、今後の成長投資を踏まえた財務健全性および手元資金の状況等を勘案し、全額期限前償還することが財務戦略の柔軟性を高め、企業価値の向上に資すると判断いたしました。

なお、本社債の発行以降、財務健全性の改善が着実に進捗し、本社債の発行登録追補書類に定める、本社債の償還および買入消却時の借り換えに関する制限（注1）の例外規定（注2）を充足したため、期限前償還に先立つ資本性調達ではなく、償還資金については手元資金および他の調達手段による充当での対応を検討しております。

（注1） 本社債を期限前償還又は買入れにより取得（以下、期限前償還等）する場合には、期限前償還等を行う日以前12ヶ月間に、本社債と同等以上の資本性を有するものとして信用格付業者から承認を得た手段によって資金調達を行うことを意図しております。

（注2） 本社債の期限前償還等を行う場合において、以下の要件をいずれも充足する場合には、上記（注1）の資金調達を見送る可能性があります。

- ① 期限前償還等を行う時点で、当社より公表されている最新の連結貸借対照表又は四半期連結貸借対照表に係る財務データ（以下「最新の財務データ」という。）に基づいて算出される連結自己資本比率が10.7%以上であること
- ② 期限前償還等を行う時点における最新の財務データに基づき算出される、連結自己資本の金額が2019年4月22日における最新の財務データに基づいて算出される連結自己資本の金額と比較して、300億円以上増加していること

## 2. 期限前償還の内容

(1)	期限前償還する銘柄	第1回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）
(2)	発行総額	金 300 億円
(3)	発行日	2019 年 4 月 22 日
(4)	償還期限	2054 年 4 月 22 日
(5)	期限前償還日	2024 年 4 月 22 日（初回任意償還日）
(6)	期限前償還総額	金 300 億円
(7)	期限前償還金額	額面 100 円につき金 100 円

以 上